

アイデアの系譜学⑱

若澤佑典文学部准教授
(日吉・英語)

＜秋の夜長にため息を一つ．．．＞

秋が深まり、散り積もる落ち葉の如く、みなさんの心にもモヤモヤが堆積していないでしょうか。自分の奥底にある感情は、なかなか言葉にするのは難しいし、そもそも人に向けて発しているのかもよくわかりません。さらに言えば、自分で何かを言語化する以上に、誰かの声に耳を傾けるのはとても難しいことです。相談すること・相談をうけることは、本来日常の一コマであるはずですが、その一歩を踏み出すハードルは年々高くなっているようにも感じます。ここではお悩み相談を愉快地、あるいはカラフルに変換する試みを、小林エリカ『おこさま人生相談室：おとなのお悩み、おこさまたちに聞いてみました』や『文学効能事典：あなたの悩みに効く小説』から探って、ブックトークにつなげていこうと思います。

「アイデアの系譜学」読書会とは…

「アイデアの歴史」(History of Ideas)という学問分野を参照しつつ発想の生成・循環・変容をテーマに「あれこれ喋る」、書籍持ち寄り型の会になります。前回からの継続参加、今回のみの単発参加の両方を歓迎します。

日吉の1～2年生だけでなく、三田の上級生、湘南藤沢や信濃町からの参加、時には高校生や教員たちの「往来がある」ことが本会の特徴です。当日、どんな流れになるかは、集まってみるまで主催者も分かりません。「創造的な混沌」を目指す場です！

お悩み相談の機微
マジメとユカイの間で泳ぐ

11月12日(水)

17:00～

18:00 (予定)

※途中入退室可

場所：日吉キャンパス
来往舎1階 103/104
対象：塾生・教職員
(卒業生、高校生も
来場を歓迎します！)
★事前登録不要★

問い合わせ：
toiawase-lib@adst.keio.ac.jp